

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年3月27日(2008.3.27)

【公表番号】特表2003-522483(P2003-522483A)

【公表日】平成15年7月22日(2003.7.22)

【出願番号】特願2001-557285(P2001-557285)

【国際特許分類】

H 04 N 7/173 (2006.01)

H 04 N 7/08 (2006.01)

H 04 N 7/081 (2006.01)

【F I】

H 04 N 7/173 6 1 0 Z

H 04 N 7/08 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月1日(2008.2.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

テレビ視聴者に強制型広告を提示する方法であって、

該方法は、

入来ビデオストリームにおいて強制型広告を検出することと、

該強制型広告をユーザ機器上に提示することと、

該強制型広告が表示されている間に、該ユーザ機器をオフにすることと、

該ユーザ機器がオンにされたときに、該強制型広告の最初から、該強制型広告を自動的に提示することと

を包含する、方法。

【請求項2】

前記強制型広告が提示されている間に、前記テレビ視聴者がチャンネルを変更するのを防止することをさらに包含する、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記強制型広告を前記ユーザ機器に格納することをさらに包含する、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

強制型広告を提示する方法であって、

該方法は、

入来ビデオストリームにおいて強制型広告を検出することと、

該強制型広告をユーザ機器上に提示することと、

該強制型広告が表示されている間に、該ユーザ機器をオフにすることと、

該ユーザ機器がオンにされたときに、該ユーザ機器がオフにされた点から、該強制型広告を自動的に提示することと

を包含する、方法。

【請求項5】

テレビ視聴者に強制型広告を提示するシステムであって、

該システムは、

入来ビデオストリームにおいて強制型広告を検出する手段と、
該強制型広告をユーザ機器上に提示する手段と、
該強制型広告が提示されている間に、該ユーザ機器をオフにする手段と、
該ユーザ機器がオンにされたときに、該強制型広告の最初から、該強制型広告を自動的に提示する手段と
を備えている、システム。

【請求項 6】

強制型広告を提示するシステムであって、
該システムは、
入来ビデオストリームにおいて強制型広告を検出する手段と、
該強制型広告をユーザ機器上に提示する手段と、
該強制型広告が提示されている間に、該ユーザ機器をオフにする手段と、
該ユーザ機器がオンにされたときに、該ユーザ機器がオフにされた点から、該強制型広告を自動的に提示する手段と
を備えている、システム。